



地域の皆さんと共に移住・交流施策の推進やまちの魅力の掘り起こし、情報発信等に取り組む「地域おこし協力隊」の活動状況をご紹介します。

▷私たちが地域おこし協力隊員です。



山下 貴 隊員



高瀬 祥彰 隊員

活動報告

【今年も立佞武多祭りに参加してきました】



今年は女性的な色使いやフォルムが特徴的な「かぐや」が新作として出陣し、面の書割りから製作過程を追っかけるなど、去年より踏み込んだ取材をさせていただきました。

全部が全部を掲載はできませんが、通常は見ることのできない場面や、語られることのないエピソードに出会うことができ、感慨深い夏になったと思っています。

また今年も、参加を希望する弘前大学の学生と一緒に立佞武多を引っ張ってきました。市長への挨拶から始まり、津軽鉄道を盛り上げる津鉄ア・モーレの方々や地域に住む様々な人とふれあってもらいな

ら、みんなで巨大なねぶたを引っ張るのは本当に楽しかった。

外から見てるのもいいけど、やっぱり一緒に参加したほうが楽しいもんなあ。参加してくれた学生のみんなも楽しんでくれてたらいのだけど。ご協力してくださった皆さんには、本当に感謝してもしきれません。一緒に引いてみたいという方は、ぜひ山下までお声がけください。

【青森県合同移住フェア、大盛況でした】



今年も県が主催する大規模な合同移住フェアに参加、五所川原市の相談ブースで相談対応をさせていただきました。

今年のフェアは内容が盛りだくさん！プロレスラーから「プロモスラー」に転身した先輩移住者・起田高志さんのトークでスタートし、午後からは三村知事によるプレゼンと知事×青森女子によるトークなど、多彩なゲストが出演。

「先輩移住者夫婦deトーク」には山下が個人的にも親しくしている、鶴田町地域おこし協力隊の山田さんご夫妻が登場しました。

市町村ごとの個別相談会では、五所川原市のブースにも移住を検討されている方が相談に来てくださり、終始しゃべりっぱなし。合間には、仕事でお会いした方やプライベートで親交のある方が様子を見に来てくださるなど、嬉しいできごとたくさんのでした。知り合いが増えてくると、さらにその知り合いが知り合いを呼んで、ヒトとヒトが繋がっていきます。そうやっているんな方とお会いしてお話できるのがこの仕事の魅力だと思っているのですが、本当にその通りになっているのを実感できた1日でした。

今後も少しずつですが、ヒトとヒトをつなぐ活動、続けていきたいと思ひます。

▷ごしょぐらしFacebook・五所川原市地域おこし協力隊SNS

地域おこし協力隊の活動やイベント情報を「ごしょぐらしFacebook」や五所川原市地域おこし協力隊の「Twitter」「Instagram」「YouTube」で見ることができます。隊員目線で五所川原の楽しい情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

▷地域のイベントや面白い取り組み情報募集中

地域のお祭りやイベント、面白い取り組みの情報を募集しています。自薦他薦、規模の大小は問いません。隊員が伺って、取材や情報発信を行いますので、お気軽にご連絡ください。



ごしょぐらし
Facebook
QRコード



Twitter
QRコード



Instagram
QRコード



YouTube
QRコード

今後も活動へのご理解とご協力を
よろしくお願ひします。